

# 平成27年監査指導委員会報告

JARL青森県支部 監査指導委員会  
委員長 榎木澤 稔 (JR7JAW)



会員の皆様 日頃は監査指導業務にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

JARL青森県支部では、監査指導委員長と監査指導委員を選任し、全県で13名の方がボランティアで監査指導業務にあたっています。

監査指導業務とは電波障害に関する相談受付や対策の指導、アマチュアバンド内のモニター、アマチュア無線に関する指導育成、JARLガイダンス局の管理・運営などが主な活動です。毎年6月は情報通信月間として、総合通信局を中心に電波の日や電波利用保護を目的とした各種の行事を行っています。電波利用保護月間では、電波利用に関する周知・啓発活動と不法無線局による被害から正しく運用している電波利用者を保護するための取り組み(不法無線局の取り締まり)が行われました。

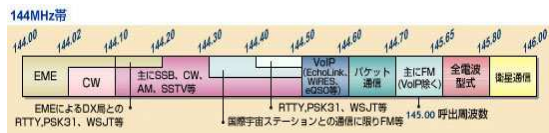
東北総合通信局監視課では、捜査機関等と共同で車などに設置された不法無線局の取り締まりを行っています。

この取り締まりにより、不法無線局が発見された場合には、告発・検挙となり、1年以下の懲役、または、100万円以下の罰金に処されることがあります。



★周波数の使用区別を守りましょう。

アマチュア無線には、同じ周波数帯をモールスや衛星通信、ATV、レピーター等様々な通信で共用することから、種類ごとに使用できる周波数が決まっています。混信防止のため使用区別に従って運用しましょう。



★ 27年1月5日に新バンドプランが施行されました。144MHz帯及び430MHz帯の区分変更はありませんが デジタル専用呼出し周波数が追加になりました。145.00MHz 433.00MHz 呼出周波数・非常通信周波数はFM以外の呼出しはできません(デジタル方式の使用はできません)。F2A電波又はF3E電波により連絡設定を行う通信に限り、使用することができます。

145.30MHz 433.30MHzデジタル呼出周波数・非常通信周波数 (デジタル方式の呼出し後、空いてる周波数QSYをお願いします) FMは出来るだけ使用しないようお願いします。

現在、デジタル方式はメジャーどころでは2つの方式があります。JARL&ICOMのD-STARとYAESUのC4FMです。この2つには互換性が無いので互いに交信できません。

県内ではD-STARレピーターとWIRELESS-Xがすでに運用されています。レピーターのUPリンク周波数及びVoip周波数でのお互いの混信に配慮をお願いします。

## ◇ガイダンス局運用報告(平成26年9月～平成27年6月実施)

H26秋 青森市	メッセージ(周知・指導)の内容				
	FM	宇宙通信	レピーター	呼出符号	業務通信
14.4MHz	12	11	0	25	0
430MHz	13	18	1	25	5
合計	25	29	1	50	5

期間 平成26年9月8日～平成26年10月30日  
場所 青森市  
運用者 所見 「何だ今のは?」「判らなエ」と返答。ガイダンスの意味を判っていない。

H27冬 八戸市	メッセージ(周知・指導)の内容				
	FM	宇宙通信	レピーター	呼出符号	業務通信
14.4MHz	0	1	0	16	1
430MHz	2	6	2	106	4
合計	2	7	2	122	5

期間 平成27年1月4日～平成27年1月30日  
場所 八戸市  
運用者 所見 平日日中の運用は殆どトラック同志であり、愛称又は名前前で呼び合っており、コールサインを言う気は全くない!!

H27冬 八戸市	メッセージ(周知・指導)の内容				
	FM	宇宙通信	レピーター	呼出符号	業務通信
14.4MHz	1	1	0	10	2
430MHz	0	6	3	17	3
合計	1	7	3	27	5

期間 平成27年2月23日～平成27年3月20日  
場所 八戸市  
運用者 所見 注意してもコールサインを送出せず、交信続行する局がおおい。未送出出局に対して罰則規定を設けるべきと考える。144MHzにおいてアルインコ製DVモードの局5局確認した。

H27春 青森市	メッセージ(周知・指導)の内容				
	FM	宇宙通信	レピーター	呼出符号	業務通信
14.4MHz	20	1	0	1	3
430MHz	85	58	0	7	16
合計	105	59	0	8	19

期間 平成27年6月8日～平成27年6月27日  
場所 弘前市  
運用者 所見 ガイダンスを運用していると前にもガイダンスを聞いたことがあると言って、常習的なところがあり、悪いとの意識はもうとないようである。ガイダンスを流されても、いっこうにききめがない。特に434.88MHzレピーター用の周波数に出てくる局はひどい。

### ★県内レピーター稼働状況報告★(2400MHz除く)

設置場所	コールサイン	周波数	緊急連絡者	連絡者コールサイン	連絡電話番号	備考
青森市問屋町	JR7WQ	439.49/439.74	白浜	JP7EXH	017-739-5656	D-STAR 青森430 アナログは停波中!
階上町(階上岳)	JP7YEM	439.07/1270.125	榎木澤	JR7JAW	090-2797-5280	D-STAR 八戸430 1200DDモード
階上町(階上岳)	JP7YCG	439.92/1292.82	岩岡	JA7NJU	0178-43-0518	1200代替え機手配中 停波中!
青森市(八甲田)	JP7YCD	439.22/1291.24	安齋	JH7DXJ	017-782-6158	運用中(周辺工事で9月まで不安定)
八戸市城下	JR7WB	439.52/1292.42	後村	JE7CAY	0178-43-7034	運用中!
八戸市白銀町	JP7YDB	439.82	菅野	JA7IFA	0178-22-9341	メンテナンス中 停波中!
八戸市南郷区	JP7YCI	1292.58	十文字	JA7RKB	0178-34-6796	移設準備中 停波中!

## 不法局対策委員会が「みんなで不法局を追い出そう!!」キャンペーン【運用の際には必ずコールサインを言いましょう】

あきらかに業務用と思われる通信をはじめ、音楽を流してレピーターを妨害したり、バンドプランを無視した運用など、アマチュアバンドに不法局が出没しています。これらの不法局を追い出すための、とても良い方法があります。

それはみんなで「コールサインを言う」という、とても簡単なことなのです。コールサインの送出手は、無線局運用規則で義務付けられています。あなたはコールサインを言わずに交信していることがありますか? もし、そのような交信をしていたら、それを聞いている他の局は、あなたが「正規のアマチュア局」なのか、「免許を受けていない不法無線局」なのか判断できません。

そのような状況は不法無線局にとって、たいへん都合がよく、あなたは不法無線局が出没しやすい環境をつくっていることになってしまいます。みんなで、交信のときはコールサインを必ず言うことにより、不法局を追い出そうではありませんか。

